

指定管理者の管理運営に対する評価(ホームページ公表様式(1))

所 管 課	生涯学習部生涯学習文化室生涯学習文化課
評 価 対 象 年 度	令和7年度

○ 指定の概要

施 設 の 概 要	名 称	帯広市民文化ホール
	所 在 地	帯広市西5条南11丁目48番地2
	設 置 目 的	本市における市民の文化及び教養の向上を図るとともに集会の用に供するため設置
指 定 管 理 者	名 称	一般財団法人帯広市文化スポーツ振興財団
	所 在 地	帯広市南町南7線56番地7
指 定 管 理 者 の 業 務 内 容		施設の維持管理業務、使用許可等に関する業務、文化振興事業に関する業務
指 定 期 間		令和4年4月1日～令和9年3月31日

○ 総合的な評価

総合評価	※参考値	評価の要素			
B	自動評価	目標達成度	利用者満足度	モニタリングによる評価	
	B	c	b	b	

評価項目	評価	目標値	実績値	達成率
目標達成度	C	施設区分利用率	施設区分利用率	達成率
		54.5 %	45.0 %	82.6 %

※これまでの達成状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	59.2 %	59.2 %	57.9 %	54.5 %	%
実績値	54.5 %	53.0 %	44.1 %	45.0 %	%
達成率	92.1 %	89.5 %	76.2 %	82.6 %	%

評価項目	評価	利用者アンケート結果			
利用者満足度	b	満足	やや満足	やや不満	不満
		40.2 %	58.8 %	0.8 %	0.2 %

※これまでのアンケート結果

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
満足	47.8 %	42.9 %	40.8 %	40.2 %	%
やや満足	50.8 %	55.1 %	58.3 %	58.8 %	%
やや不満	1.0 %	1.9 %	0.8 %	0.8 %	%
不満	0.4 %	0.1 %	0.1 %	0.2 %	%

評価項目	評価	効果的・効率的な管理運営業務	サービスの向上と利用促進	サービスの安定性・継続性
モニタリングによる評価	b	b	a	b

※指定管理者による自己評価及び市による評価

	指定管理者	市
効果的・効率的な管理運営業務	仕様書で定められた保守点検等について計画通り実施し、安全かつ適切な施設運営を行った。また、様々な物価高騰と利用料収入が計画額には達しなかったことにより施設維持管理に苦慮しながらも利用者に影響が出ないよう効率的・効果的な管理運営に努めた。	事業計画(仕様書)に基づき適切な管理運営業務を実施していた。また、様々な物価高騰の影響で資金的余裕がない中で、効率的・効果的な運営に努め、安心して利用できる施設の維持管理を継続していた。目標値の利用率には至っていないものの、昨年度より増となっており、利用者が利用しやすい取り組みを継続していた。
サービスの向上と利用促進	利用者目線に立った接客を心掛け、利用者のニーズをとらえた情報発信等を行うよう工夫することでサービスの向上及び利用促進を図った。また、手続き等の簡略化に努めたほか、新たに北側及び高架下駐車場を支障がない範囲で諸室等利用者に解放した。	手続き等の簡略化を継続し、新たに北側及び高架下駐車場を諸室等利用者に解放するなど、利用者目線に立った取組を実施し、サービスの向上に努めていた。
サービスの安定性・継続性	執行の管理に注力し、管理運営業務を計画通り実施することができたが、利用料収入は計画額に達せず、また電気料金ほか物価の高騰により、施設の管理運営においては収支不足であった。利用料収入はホールの利用状況により変動が大きいため、安定性については経過観察が必要。安全対策、労務管理等は適切に行うことができた。	物価高騰などで厳しい管理運営を余儀なくされ、結果的に収支はマイナスであった。利用料収入についてはホールの利用状況による変動もあるため、今後の経過を見ていく必要がある。安全対策、個人情報保護、労務管理についても適切に行われていた。

○ 指定管理者選定委員会のコメント

指定管理者は、駐車場の変更による利用の抑制基調が続く中、執行の管理に注力しながら、利用者の目線に立った安定したサービスの提供に努めていたと評価。利用率については目標に届かなかったものの、昨年度より増となっており、利用者が利用しやすい取り組みを継続していた。今後も状況に応じた柔軟な対応と適切な管理運営に努め、利用促進とサービスの向上に取り組まれない。
